

○山梨県警察リクルーター運用要領の制定について

〔 令和 7 年 1 1 月 1 日 〕
〔 例規甲（務採）第 8 1 号 〕

山梨県警察リクルーター運用要領

第 1 趣旨

この要領は、山梨県警察の警察官及び警察行政職員の採用募集活動を担当する職員（以下「リクルーター」という。）の運用等について必要な事項を定めるものとする。

第 2 任務

リクルーターの任務は、次のとおりとする。

- (1) 出身学校の恩師、後輩等に対する採用募集活動を行うこと。また、所属する警察署の管内に所在する大学、高等学校等に対する学校訪問、説明会等を通じて学生との面識を深め、警察業務の魅力、やりがいを伝えること。この場合、各学校の就職担当者、進路指導担当者、クラブの監督等と良好な関係を築き、採用への理解と協力を得られるように努めること。
- (2) 山梨県警察への就職を検討している対象者に対する個別の採用募集活動を行うこと。
- (3) 採用に関する個別の相談に対応し、合格者の不安解消等に努めること。
- (4) (1) から (3) までに掲げるもののほか、警務部警務課長（以下「警務課長」という。）が必要と認める採用募集活動を行うこと。

第 3 指定、任期等

- 1 所属長は、採用後おおむね 5 年以内の所属職員の中から、毎年 2 月に第 2 に定める任務を遂行する適格性を有する者をリクルーターとして指定した上、同月 1 0 日までにリクルーター名簿（別記様式）により警務課長に報告すること。
- 2 リクルーターの任期は 1 年する。ただし、後輩等への影響力及び適格性により再指定することができる。
- 3 1 により指定したリクルーターが、指定後における直近の年度末の定期人事異動により他所属へ異動した場合は、原則として異動先の所属においても指定するものとする。この場合、異動後速やかに指定した上、リクルーター名簿により警務課長に報告すること。

なお、人事異動等により、所属におけるリクルーターが不在となる場合は、新た

にリクルーターを指定した上、速やかにリクルーター名簿により警務課長に報告すること。

- 4 警務課長は、各所属のリクルーターを効果的に運用するため、報告を受けたリクルーター名簿を常に整備し、適切に管理するものとする。

第4 リクルーターの派遣及び運用

警務課長は、各所属のリクルーターを派遣して第2に定める任務に従事させる場合は、当該リクルーターが所属する所属長と協議の上、派遣を依頼して運用することができる。

第5 留意事項

リクルーターは、本業務を通じて知り合った学生等と個人的な連絡はしないこととし、採用募集活動に関する必要な連絡を行ったときは、各所属にその結果を報告した上、各所属はこれを警務課長に報告すること。

第6 その他

この要領に定めるほか、リクルーターの運用に関する必要な事項は、警務部長が別に定める。

別記様式 略